

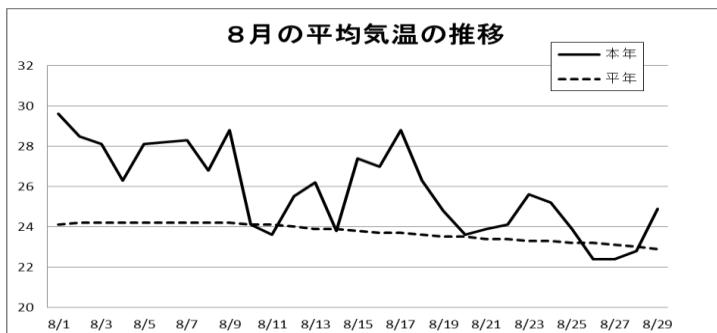
令和元年産 仙南稲作情報（臨時号）

令和元年9月4日発行
宮城県大河原農業改良普及センター
TEL：0224-53-3431 FAX：0224-53-3138
※この資料に関する問い合わせは、
上の連絡先までお願いします。

○出穂後の平均気温は高めであったことから、今週末(9月7日)には刈取適期となります。
○ほ場毎に籾の熟色等をよく観察して刈取適期を判定し、刈遅れ等に注意しましょう。

1 8月中の気温の推移（丸森アメダス，8月1日～8月29日）

- 8月中の平均気温は高めに推移し、平均気温は2℃高くなっています。
- 出穂最盛期は平年並みですが、平均気温が高く推移していることから刈取適期が早まっています。



2 管内の出穂期

- 大河原管内の「出穂最盛期」※は平年並みの8月1日でした。
- 早いほ場では7月中に出穂期を迎えるほ場もありました。

地帯区分	出穂始期	出穂最盛期	穂揃期
南部平坦	7月29日	8月1日	8月8日
西部丘陵	7月31日	8月3日	8月10日
山間高冷	8月1日	8月6日	8月11日
管内計	7月30日	8月1日	8月9日

※出穂最盛期：管内の水稻作付面積のうち50%のほ場で出穂した日

3 出穂日から見た刈取適期の判定

- 出穂後の積算平均気温から見た刈取適期の目安は「ひとめぼれ」で940℃～1100℃となります。
(※「ササニシキ」：930～1150℃、「だて正夢」：1020～1060℃)
- 管内のアメダス地点別に、出穂日から見た刈り取り適期の目安(表1)を参考に、適期刈取を行いましょ。
- 積算平均気温 1100℃超過(刈遅れ)では、食味・品質が確実に低下するので、刈取適期内にあっても出来るだけ早めに刈り取りましょ。
- 東北地方1か月予報(仙台管区気象台 8月29日発表)によりますと、東北地方太平洋側の天気は周期的に変わりますが、曇りや雨の日が多いと予想されています。

表1 管内出穂期後の積算気温による刈取予測 ※8/29までは今年の平均気温、以後は平年値

アメダス観測地点	基準温度(℃)	出穂期				
		7/29 (南部平坦 出穂始期)	7/30 (管内 出穂始期)	8/1 (管内 出穂盛期)	8/9 (管内 出穂終期)	8/10 (西部丘陵 出穂終期)
丸森	940	9/2	9/4	9/7	9/18	9/20
	1000	9/5	9/7	9/10	9/21	9/23
	1100	9/9	9/11	9/13	9/27	9/28
白石	940	—	9/7	9/8	9/19	9/21
	1000	—	9/10	9/11	9/23	9/24
	1100	—	9/15	9/16	9/28	9/30